

～山の保全を考える日～

物部川源流部の森の現状を知ろう！！

主催：物部川 21 世紀の森と水の会

協力：三嶺の森をまもるみんなの会、高知中部森林管理署



左の写真は、2003（平成15年）、右の写真は、2014（平成26年）撮影。

2枚とも同じ場所です。

国有林さおりが原周辺は、子どもから大人まで、植生保護柵等を設置し、その後の管理をするなど、シカ被害によって失われた豊かな森の再生を願った取り組みが展開されているところです。

今回の活動は、現地に出向き、これらの成果と変わらぬ危機的状況を把握し、物部川流域にくらす一人

として、森・川・里・海のつながりや自然環境保全の大切さをもう一度しっかり考え直すきっかけにしてほしいと願って実施するものです。

写真のように森の中はさびしい状態です。当日は現状を観察した後、少し移動して新たな稚樹囲いを実施したいと考えています。

会員並びに関係者の皆様、非日常の現実を再認識しに行きませんか。



香長小学校が継続実施している稚樹を育てる活動
木の赤ちゃんが幼樹へと成長

開催日時：令和2年9月27日（日）

◇◇◇ 募集定員：25名程度 ◇◇◇

活動場所：香美市物部町国有林さおりが原

集合場所：香美市土佐山田町神母ノ木 428-2 山田堰井筋土地改良区駐車場（上流の方は中部森林管理署）

集合後自家用車で林道終点まで行き、そこから道具や必要資材を担いで現場へ向かいます。

時間割：7時半集合・受付～車移動・トイレ休憩～9時20分林道終点着～開会、班分け、道具・資材等荷造り～9時50分登山開始～現状把握（豊かな頃と今、植生保護柵の効果）～10時40分現場着・休憩～活動内容説明・稚樹囲い活動～12時昼食・植生保護柵内観察～13時稚樹囲い活動～15時作業終了・資材整理・点呼・下山開始～15時45分乗車・車移動～17時半山田堰井筋土地改良区着・閉会・解散

持ち物・服装ほか

・滑りにくい靴・長袖長ズボン必須。持ち物はお弁当・飲み物・タオル・着替え等です。

資材・必要備品、道具類、ヘルメット、手袋などはこちらで構えます。

申し込み・お問い合わせ **令和2年9月25日（金）**までに下記までお申し込み下さい。

（担当：常石）☎：090-4784-5707 メール：mori_kawa_tune@yahoo.co.jp

この活動は、令和2年度物部川環境保全活動助成金を活用しています。